

事務事業名	ブックスタート事業	事務事業No.	20201000618	所属課	生涯学習課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成18年度より絵本の読み聞かせを通して、家族とのふれあい、本への親しみ、地域との交流を図るため実施している。当初は、BCG接種の際2会場で年12回実施していた。現在は、4～6カ月児育児相談時の実施になり、1会場で6回（2か月に1回）となっている。平成26年度から1歳児健診日にアンケートを実施。令和2年度からはコロナウイルスの影響により中止、対象者へ配付のみ。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
4～6カ月児の乳幼児を対象に絵本の読み聞かせを行い、ブックスタートブック(絵本)を配布している。乳幼児への配布のため、本への親しみを早い時期に持つようになり、図書館利用者も増加傾向にある。結果、多くの子どもが絵本への興味を示すようになった。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 政策体系の豊かな心と生きがいを育む教育・文化づくりに結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 赤ちゃんが本とふれあう機会づくりとなる本事業は、生涯学習の一環として多くの自治体で一般的に行われている。出版社は安価にNPOがブックスタートに本を卸し、自治体はそこから安く本を購入できるなど、自治体が事業展開する仕組みが確立している。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 岩瀬福祉センターの育児相談の後に実施しているため、赤ちゃんが泣き出してしまったり時間が長くなって参加しにくいという声があるため、それらの問題を解消すれば、参加者数を向上させる余地はある。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 全ての乳児に絵本を配布することにより、最初の本とのふれあいのきっかけが遅れることとなり、本に親しむ子供の数が少なくなる可能性が高い。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 健康推進課との連携により、4～6か月児の育児相談の際に実施している。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ブックスタートブックの内容は、最低限のものだけを購入しているため削減できない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 育児相談に欠席された対象者にも別の機会に配布している（健康推進課保健師の訪問など）。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	保護者と赤ちゃんは、ボランティアの方から絵本の読み聞かせをしてもらうことにより、赤ちゃんの反応を見ることができ、親子で触れ合うきっかけにもなる。育児相談の後に実施するため全体の時間が長くなり、眠ってしまったたり、おなかがすいて泣き出してしまったりもいる。																						
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要）																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 昨年度のブックスタートは保健師から手渡しであり、ブックスタートボランティアの読み聞かせがなかった。コロナ感染拡大による抑制も軽減され、次年度よりブックスタートボランティアの読み聞かせを行い絵本を手渡しできることとなる。ブックスタートは育児相談の最後に行うため乳幼児は、眠くなったり、おなかがすいて泣き出したりしてしまう。待ち時間等を利用しブックスタートを行うことで乳幼児及び保護者の負担が軽減すると思われる。健康推進課の担当者として協議し実施していきたい。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ②																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う） C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認